

土木科 2 「建設業が担う地域貢献と社会性」

建設業は地域生活において重要な役割を担っています。

工期を遵守し安全に工事を進めることは当たり前ですが、施工管理上、普段気付かない数多くの改善ポイントや気配りすべき要素が存在します。第三者の目線から現場はどのように見えているかの検証は大切です。

また最近、建設現場技術者不足により土木系学校以外の採用者も多く、新人教育が求められています。

建設現場では地域のかかわりが大きいので、現場において対応すべき地域貢献や社会性など、最低限実施しなくてはならない留意点について動画を交え紹介します。

1. 講習名 土木科 2 「建設現場が担う地域貢献と社会性」
2. 内 容 建設現場における地域貢献の実態（地域インフラ活用）
ITを活用した情報発信（災害・緊急時の初動）
地域から求められる地域貢献とは
建設業の魅力づくりについて（少子高齢化に伴う人材不足対策）
現場管理の共有手法
新しいアイデア取得法、現場の3次元化とは（VR・AR含む）
3. 日 時 平成30年3月27日（火） 9：00～16：00（昼休み1時間）
4. 場 所 岩内地域人材開発センター 実習室（1階）
岩内郡岩内町字東山8番地16
5. 定 員 40名（先着順）
6. 受講料 5,000円（消費税・配布資料代込み）
7. 申込締切 平成30年3月20日（火）
8. 申込方法 お申込は別紙「受講申込書」に必要事項をお書きのうえFAX願います。
なお受講料は当日持参下さい。
9. 備 考 本講座はCPDS対応講座（6ユニット）の取得が可能です。
当日は本人確認を行いますので、CPDS技術者証を持参ください。

■講師略歴

林 克弘 氏（62歳）

日研コンピュータ株式会社 代表取締役



北見工業大学開発工学科卒。道内道路舗装会社、設計コンサルタント会社勤務を経て、昭和60年に独立し日研コンピュータ株式会社を設立、同社代表取締役。建設関連のシステムコンサルティング、ソフト開発を手掛ける。最近では産学官連携による共同研究に参加し『Tablet PCと携帯端末を利用した橋梁点検システムの構築』を共同開発（平成15年土木学会発表）。建設CALS/EC時代に伴い、電子納品業務を中心とした指導、支援及びセミナー活動を実施し、100件以上の現場サポートの実績を持つ。平成14年1月、建設IT化を中立的立場からアドバイスを行なう『建設110番』（登録商標）グループを、土木経験を持つ同業のプロ集団として結成。平成22年には生まれ故郷である空知地域の元気回復に関し、地元建設業協会と連携して活動。地元建設業と観光を連携した情報発信を支援し、観光に関した2つのブログの管理人でもある。

【1級土木施工管理技士、測量士、SXF技術者、北海道観光マスター】

【お問合わせ・お申し込み】

職業訓練法人 岩内地域人材開発センター運営協会
岩内郡岩内町字東山8番地16
TEL：0135-62-2183 FAX：0135-62-2867



受講申込書

平成30年 月 日

岩内地域人材開発センター長 様

雇用保険適用 ()
 事業所番号 ()
 所在地
 電話
 名称
 代表者氏名 _____ 印
 <事業所の概要>
 事業内容 _____
 従業員数 _____ 名
 申込者名 _____

次のとおり、受講したいので申し込みます。

記

訓練科名：土木科2「建設現場が担う地域貢献と社会性」
 平成30年3月27日(火)

フリガナ 受講者名	生 年 月 日	雇 用 年 月 日	雇 用 保 険 の 被 保 険 者 番 号	最 終 学 歴
	S. H. 年 月 日	S. H. 年 月 日		中卒・高卒・専卒 短卒・大卒
	S. H. 年 月 日	S. H. 年 月 日		中卒・高卒・専卒 短卒・大卒
	S. H. 年 月 日	S. H. 年 月 日		中卒・高卒・専卒 短卒・大卒
	S. H. 年 月 日	S. H. 年 月 日		中卒・高卒・専卒 短卒・大卒
	S. H. 年 月 日	S. H. 年 月 日		中卒・高卒・専卒 短卒・大卒

<記入例>

人 材 太 郎	(S.) H. 45年10月10日	S. H. 8年 4月 1日	5050-151163-9	中卒・(高卒)・専卒 短卒・大卒
---------	----------------------	-------------------	---------------	---------------------

※6名以上でご参加の場合は、この用紙をコピーしてご利用ください。

※当日、受講証明書をセミナー終了後に配布させていただきます。お手数ですがCPDSの登録申請は各自で願います。